

1. 科目コード

1253

2. 科目名

T13: 特定課題研究B

3. 担当教員

専任教員

4. 開講期

春1期～秋1期

5. 履修要件(前提科目)・重要情報

「特定課題研究A」の単位を取得していること。

6. 科目の目的・概要

原則として、特定課題研究Aの指導教員が引き続き本科目を指導する。特定課題研究Bでは、1) 専門スキルの修得、2) 探究実践力の修得、3) 人間力の向上、等を目指す。

(1) 探究実践力の修得

探究実践フレームワークを活用し、自ら学んだ知識・スキルをもとに研究システム的设计および開発を具体的に推進する。最終的には、修士論文としてまとめ、その成果を発表する。

(2) 専門スキルの修得

学生個々のレベルに応じた指導を少人数の演習形式で実施することにより、一方通行になりがちな授業を補完すると共に、研究を遂行する上で必要となる専門スキルの修得を目指す。

(3) 人間力の向上

特定課題研究Aに引き続き、学力のみならず、社会人として必要なコミュニケーション力や一般常識(言葉遣い、プレゼンテーション、文章作成等)の向上を目指す。

7. 授業概要

各研究室による

8. 教科書

各研究室による

9. 参考書

各研究室による

10. 科目の学習目標

- (1) 社会や地域などにおける課題を発見し、ITを駆使した解決方法を実現できる。
- (2) その解決方法を実現する上で必要となる専門スキルを修得する。
- (3) 特定課題研究Aに引き続き、社会人として必要となる人間力を向上させる。
- (4)
- (5)
- (6)
- (7)
- (8)

11. 本学の教育目標と科目の学習目標との対応						
教育目標				学習目標		
高度ICT スキルの修得	基礎的素養					
	専門知識および業務応用力			(1),(2)		
人間力 (=探究力) の修得	自ら強みを磨き続ける力			(1),(3)		
	自ら社会における 課題を発見し、 解決する力	課題設定		(1)		
		仮説立案		(1)		
		仮説検証		(1)		
		実行		(1)		
	社会人基礎力	前に踏出す力		(1),(3)		
		考え抜く力		(1),(3)		
チームで働く力		(3)				
職業倫理の修得				(2)		
12. 評価方法と配点						
学習目標	達成度評価方法と配点					
	期末試験	小テスト	発表	成果物	取組姿勢	その他
(1)			○	○	○	
(2)			○	○	○	○
(3)			○	○	○	○
(4)						
(5)						
(6)						
配点			30	30	30	10

13. 備考

特定課題研究Bの成績評価は、全ての発表会(研究計画発表会、中間審査発表会、修了発表会)への参加を条件とし、修了判定会議にて、全専任教員が審議の上、決定する。

本科目の単位を取得には、研究室における全ゼミの2/3以上への参加が必要。